UMS umwelt-monitoring-systeme measure to know

HYPROP 水分特性曲線・不飽和透水係数測定装置

HYPROPは蒸発法で試料中の２点のサクションを計測して水分特性曲線と不飽和透水係数を決定する装置です．サンプリングした試料をセンサーヘッドにはめ込み，天秤に載せてPCと接続すれば数日間で水分特性曲線と不飽和透水係数が求められます．

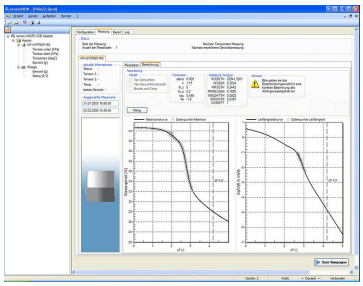


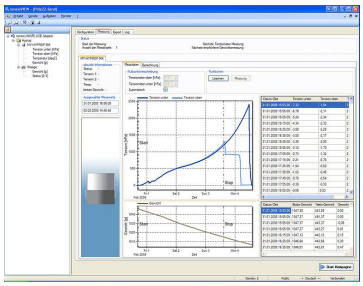


■ 技術仕様

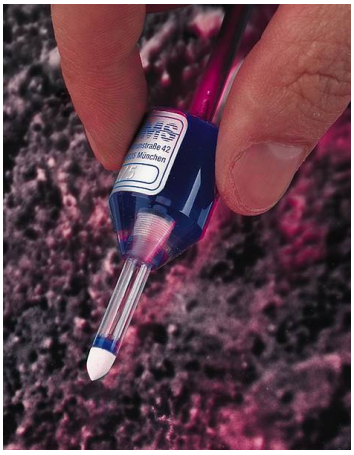
測定範囲	20 ～– 1200 hPa/– 2500 hPa
分 解 能	0.01 hPa
精　　度	1.5 hPa (0～800 hPa)
電子天秤	0 ～2.2 kg
分 解 能	0.01 g
精　　度	0.1 g

● データ解析ソフトHYPROP Fitが付属しています．





T5,T5x テンシオメータ



T5テンシオメータのセラミックチップの直径は5mm，表面積は0.5m^{2}です．土壌の攪乱を最小限に抑えるため微小領域の測定に適してます．

■ 技術仕様

測定範囲	+100 ～– 85 kPa (T5x: ～– 200 kPa)
出力信号	+100 ～– 85 mV
精　　度	± 0.5 kPa
供給電圧	10.6 VDC/ 1.3 mA

KSAT 飽和透水係数測定装置



KSATは低水位法および変水位方で250cm^{3}土壌サンプル（HYPROP兼用）の飽和透水係数を測定する装置です．

- 透水係数の測定範囲は10000cm/dから0.1cm/d
- 完全自動測定
- GUIソフトウェアKSAT VIEW1.0がデータの可視化と飽和透水係数を迅速に計算
- リアルタイムでデータの可視化，評価と保存が可能
- 水の粘性の温度依存性を考慮して基準温度のKsに再計算

AINEX
アイネクス株式会社(日本総代理店)
〒144-0035　東京都大田区南蒲田2-16-1
NOFテクノポートカマタセンタービル
TEL：03-5713-0388　　FAX：03-5713-1388
Web site：www.ai-nex.co.jp

バイアル瓶脱気装置セット（アクリル製）

EN-1003



★特　徴

小型容器（バイアル瓶等）を素早く容易に減圧状態にする事ができます。

15ml のバイアル瓶では、同時に約 35 本の減圧が可能です。

組立式ですので部品の交換が容易です。

★セット内容

バイアル瓶脱気装置本体（真空計・バルブ付）

真空ポンプセット（ホース・オイル・オイルミストトラップ付）

★製造・販売元

（有）エンドウ理化

〒001-0910

北海道札幌市北区新琴似 10 条 7 丁目 3 番 16 号

Tel：（011）763-1088　　Fax：（011）763-1667

Mail：endo-rika@mb.infosnow.ne.jp

※本仕様は予告なく変更する場合がございます

4連式コアサンプラー

型番　　HSC-20

　土壌の物理性（三相分布）の測定は、感覚的な土づくりをより科学的に行う目安を与えてくれます。
　従来から用いられてきた100mlの土壌採取用コアを4個使用し表層から20cmまでの土壌を採取出来るように改良したものです。
　簡便で精度の高い試料採取を行い定期的な土壌の物理性モニタリングを行うことで、保水性、通気性のバランスが取れた土づくりを行うことができます。



※本製品は（独）農業環境技術研究所との共同研究による成果です。

製造販売元

株式会社 藤原製作所

ー 弊社ホームページ www.fujiwara-sc.co.jp

本　　社　〒114-0024 東京都北区西ケ原1-46-16
営業部　　TEL 03-3918-8111 FAX 03-3918-8119
千葉 営業所　TEL 0438-64-0800 FAX 0438-64-0820
つくば営業所　TEL 029-840-1250 FAX 029-840-1255

多機能マルチレンジデータロガー　ＦＴシリーズ

ＦＴシリーズは、各チャネルに**２４ビットΔΣ（デルタシグマ)型Ａ／Ｄコンバータ**を採用し、**全チャネル同時サンプリング**による高精度測定を実現したデータロガーです。
各チャネルは、設定によりアナログ／パルス／接点などに切り替えて使用でき、**各種センサを変換器なしにダイレクトに接続**できます。
接続可能なセンサは、温度(Pt100／Ｔ型熱電対／Ｋ型熱電対／サーミスタ)、湿度、日射、日照、アルベド、放射収支、気圧、風向風速、雨量、土壌水分、土壌酸素、ＥＣ、ｐＨ、ＰＦ、水位、ひずみなど様々です。

■ＦＴ２(エフティーツー)	■ＦＴＪｒ(エフティージュニア)
	
標準で８チャネル、最大６４チャネルまで増設可能な多チャネルデータロガーです。 設定により、全てのチャネルをアナログ／パルス／接点などの区別なく利用できるため、全てのチャネルをパルス信号や接点信号の入力チャネルとして使用することもできます。	チャネル数を１チャネルまたは２チャネルとして、低価格を実現したデータロガーです。 １チャネルタイプは、チャネル増設ユニットにより２チャネルタイプへ拡張できます。 標準タイプ以外に、熱電対対応タイプ、制御出力機能付きタイプなどをラインアップしています。

≪ＦＴシリーズ共通の主な特徴≫

- 瞬時値以外に、インターバル間の最大値、最小値、平均値などの統計値を記録
- 平均風速、平均風向、最大瞬間風速、起時など風向風速測定に関わる演算機能を装備
- ひずみセンサ（４ゲージ式、３５０Ωまたは１２０Ω）に対応
- 電圧測定において、０．１μＶの分解能を実現（電圧±７．５ｍＶレンジ時）
- 物理量への換算を目的とした多項式を含む演算式設定機能あり
- プレヒート機能を備えたセンサ電源供給機能装備
- 内蔵メモリへの保存データ数１２５，０００回（保存データ数はチャネル数に影響されない）
- 測定データ回収用としてＵＳＢメモリに対応（ＵＳＢメモリは記録メモリとしても利用可能）
- 回収データはＣＳＶ形式ファイルのため、市販表計算ソフトで直接読み込み可能
- 単三乾電池４本、ＡＣアダプタ、ＵＳＢ給電、外部電源（ＤＣ８～１８Ｖ）に対応
- オプションの通信コンバータを利用することで、ネットワークへの接続も可能

詳しくは当社ホームページでご覧ください。　ＭＣＳ　札幌　で 検索

株式会社 M.C.S
〒060-0063 札幌市中央区南３条西８丁目７番地４　遠藤ビル５Ｆ
TEL011-596-0201　FAX011-596-0234
E-mail info@mcs-fs.com　URL http://www.mcs-fs.com